

## 2015 年度 日本医科大学入試 英語解答速報

合計 300 点

[I]

【解答と配点】 [小計 115 点]

問1 1. (o) 2. (q) 3. (t) 4. (f) 5. (a) [20 点(各 4 点×5)]

問2 (d) [5 点]

問3 (b) [5 点]

問4 微生物の生態系説明となる幾つかの仮説を検証するため、読者の住居と生活様式の特徴の情報収集をすること。(50 字) [25 点]

問5 (A)-(C)-(B)-(D) [10 点]

問6 ウ [5 点]

理由：ウの段落の 2 つ前の段落では「家のデザイン」を、1 つ前の段落では「住居の占有者」を扱っており、ウの段落では、「住む地域」についての具体的な叙述が行われているため。(80 字) [20 点]

問7 (d) [5 点]

問8 (c) [5 点]

問9 (A) (き) (B) (い) (C) (け) [15 点(各 5 点×3)]

【解説】

問1

1. 空所の直後に、「毎日、より多くの家の土台が築かれ、より多くの歩道が敷設され、より多くの芝が刈られている」と書いてあることから、自然本来の姿のまま人間の手がつけられていない生態系が消えて行く一方で、それに取って代わる形で、人間の家庭のそれぞれが一つ一つの生態系として、益々ありふれたものになってきている、という脈絡を読み取る必要がある。なお、空所の文は「人間の家庭は益々ありふれたものになってきている地球上の 2~3 の生態系の一つである」という意味である。
2. 直後に理由が書いてあるので、「進化の速度がおそらく最も早い」という意味にする。likely は形容詞の場合にはしばしば be likely to do の形で目にすることが多いが、ここでは副詞として用いられており、「たぶん」「おそらく」の意味。
3. 空所の直前に「微生物が存在するかどうかは直接我々の健康と幸福に影響を与える」とあり、空所の直後に「興味深いことに、これまで科学者は微生物の生態学と進化に対して、その割にはほとんど注意を払ってこなかった」とあるので、yet 「しかし」が解答となる。
4. 空所の直前に「あなたの家の物質的・設計上の属性がそこに住む微生物の種類を決めるかもしれないと我々は考えている」とあり、空所の直後に「我々はあなたの家の建築、建材等について幾つか質問をするつもり」となっているので、

consequently 「したがって」が解答になる。

5. account for ～ 「～の説明となる」

- 問2 問1の3とセットになっている問題。「その微生物が存在するか存在しないかは我々の健康や幸福に直接影響を与えるかもしれない」という意味になるようにする。
- 問3 空所Bがある第3段落は家の内部の話をしている。したがって、(b)が解答。(a)は家族構成についてなので、次の第4段落の話題。(c)と(d)は家の外の話。
- 問4 問題文の趣旨から、第2段落の最終文が該当する内容となっている。問題文の条件を踏まえた上で文字数に収まるように抄訳する。なお、末尾が「すること」で終わっていない解答は設問条件に反するので10点減点。
- 問5 (A)は第1段落の内容。(B)は第4段落の内容。(C)は第3段落の内容。(D)は第5段落の内容。
- 問6 解答を参照のこと。
- 問7 下線部(2)の意味は「2～3の例を挙げるならば」なので、(d)「挙げようと思えば、ずっと多くの例を挙げることもできるが」が最も近い。なお、本文ではnameは「列挙する」という意味で用いられている。他の選択肢はいずれも、「名づける」というような意味で用いられており文脈上不適。(a)「そうした変化に2～3の新しい名前を与えるならば」(b)「いくつかの病気に2～3の名前を与えるならば」(c)「幾つかの病気を2～3の名前で呼びながら」
- 問8 wipe は名詞としては「掃除をする道具」ではなく「掃除をする行為」の意味なので、行為を表す(c)が解答になる。他の選択肢はいずれも、掃除に用いる道具の意味。(a)「特別な薄い布や柔らかい紙」、(b)「窓から液状の汚れを拭いとるために用いられるゴム製の道具」(d)「ものを洗うために用いられる粉」
- 問9
- (A) [haɪpə'θəʊsɪs]
  - (B) [teknɪ:k]
  - (C) [ʌ'ltəmətli]
  - (あ) [vái(ə)rəs]
  - (い) [kənvi:njəns]
  - (う) [kændɪʃə n]
  - (え) [əsáɪnmənt]
  - (お) [sɪmpəθétɪk]
  - (か) [témpərəri]
  - (き) [kɑ'nsəkweɪns]
  - (く) [klæ'səfɪkɛɪʃə n]
  - (け) [æ'grɪkʌ'ltʃə r(ə)l]
  - (こ) [kæ'riktərɪstɪk]

[II]

【解答と配点】 [小計 95 点]

- 問1 ア. differ イ. involved ウ. contributed エ. accused オ. considering [25 点(各 5 点×5)]
- 問2 (1) (b) (2) (d) (3) (d) [9 点(各 3 点×3)]
- 問3 (a) [4 点]
- 問4 (あ)-(き)-(か)-(い)-(お)-(う)-(え) [5 点(完答)]
- 問5 [2] which [6] what [9] from [12 点(各 4 点×3)]
- 問6 それによって当該学生は重大な罰を受けることになるだけでなく、人格の誠実さに関して疑義が生じることにもなる。 [20 点]
- 問7 Cheating on a test is most serious because it not only degrades his or her personality, but shakes the foundation of examination system. On the other hand, submitting an assignment late is least serious because it is just the person who experiences a great deal of difficulty. No one else has trouble with it. (54 words) [20 点]

【解説】

問1

- ア. 空所の後の or conflict と意味的に並列になる語を選ぶ。ideas は複数形なので複数一致して differ のままでよい。
- イ. be involved with 「～と関係している」
- ウ. contribute to 「～に寄与する」 直前の have と結び付くので過去分詞形 (contributed)にする。
- エ. be accused of 「～で非難される」
- オ. 直後の ideas about academic integrity を意味的に目的語にする語として consider を選ぶ。ただし、前置詞 about の目的語になるので considering と動名詞形にする。

問2

- (1) 「慣習」
- (a) 「私たちは毎年の夏に年次教員集会に行く」
- (b) 「学校の作文では句読点の打ち方の慣例に従うことが重要だ」
- (c) 「イギリスは難民のための法的権利を定めた協定を先頭に立って書いた」
- (d) 「彼は自信のある口調で参加者に演説をした」
- (2) 「寄稿」
- (a) 「彼らはその議論でいくらか重要な貢献をした」
- (b) 「私たちは両親に旅行の費用をいくらか出してもらえるように頼んだ」(この場合の contribution は直訳すると「寄付」という意味)
- (c) 「そのお金は自発的な寄付で集まった」
- (d) 「校誌への寄稿はすべて 8 月 1 日までに受け取られなければならない」
- (3) 「(時間・労力の)投入」
- (a) 「彼女は主にハイテク関連株に投資した」

- (b) 「投資金が足りないので公共サービスが衰退した」
- (c) 「コンピュータにお金を注ぎ込むのは安くはないが、自分のキャリアへの投資としてはよい」
- (d) 「教師が授業準備に時間を注ぐのは決まって過小評価されている」

問3 「他人の知的財産」とは、この文脈では「学術論文」のこと。

- (a) 「理論」
- (b) 「大学という共同体」
- (c) 「学問的誠実さ」
- (d) 「思想家」

問4 assist you to be prepared for operating

〔解法〕

- ① 空所の直前に will があるので、原形から始まると考えて assist を最初に置く。
- ② assist + O + C[to do] 「…が～するのを手伝う」（ただし、このように assist を用いるのは稀で、通例は assist + O + in doing として用いられる）
- ③ to の後に原形の be を置き、be prepared for 「～の準備が出来ている」とする。
- ④ for の目的語なので operating が動名詞として置かれる。operate as 「～として」

問5

[2] 空所の直後の means が述語動詞になっているので、主語がないことに気付く。the Greek word *plagion* を先行詞とする主格の関係代名詞を入れればよい。ただし、非制限用法なので that ではなく which を用いる。

[6] 空所から plagiarism までが主語の名詞節を形成している。したがって、what を入れる。

[9] arise from 「～から生じる」

問6 〔基準〕 20点 [①⑦各4点 ②③⑤各2点 ④⑥各3点]

- ① it not only VP1, but VP2 : 「それはVP1 だけでなく、VP2 する」 itは「それ」でもよいが、「<sup>ひようせつ</sup>剽窃」としてもよい。
- ② VP1 = makes NP1 X : 「NP1 を X にする」
- ③ NP1 = the student concerned : 「関係する学生」
- ④ X = liable to NP2 : 「NP2 を受けるべき」 liable to を「受けやすい」と訳した解答は2点減点。
- ⑤ NP2 = serious penalties : 「重大な罰」
- ⑥ VP2 = raises questions about NP3 : 「NP3 に関する疑義を生じる」 raises を「上げる」などと訳した解答は2点減点。
- ⑦ NP3 = personal integrity : 「人としての誠実さ」ここでの personal は人格的資質に関わる語なので、「個人的な」は違う。その様に訳した解答は2点減点。単語の意味は文脈全体で考えるようにする。
- ⑧ 誤字・脱字・単語の誤訳などは、それぞれ1点ずつ減点する。ただし、同一の間違いは繰り返し減点しない。

【略字一覧】

NP	[noun phrase]	名詞句
VP	[verb phrase]	動詞句
X		任意の語(句)

問7 [基準] 20点

- ① most serious と least serious との2つの論点を書かれていなければならない。  
この2つの論点にそれぞれ10点ずつ配点する。
- ② 3つの行為を全て書いても構わないが、少なくともそのうち2つの行為が対照的に書かれていなければならない。
- ③ 内容に関しては、よほど不自然でない限りは減点対象としない。
- ④ スペルミスや文法の間違いなどは2点ずつ減点する。
- ⑤ 語数は指定数の2割前後(40~60語)とする。それ以上またはそれ以下の解答は10点減点とする。

【Ⅲ】

【解答と配点】 [小計90点]

1. (a) [4点]
2. (b) [4点]
3. (c) [4点]
4. (c) [4点]
5. (c) [4点]
6. (c) [4点]
7. (b) [4点]
8. (d) [4点]
9. (b) [4点]
10. (c) [4点]
11. (d) [4点]
12. (b) [4点]
13. (c)(d) [10点(各5点×2)]
14. ① (c) ② (j) ③ (l) [15点(各5点×3)]
15. STATEMENT 1. D STATEMENT 2. C [12点(各6点×2)]
16. (c) [5点]

【解説】

1. 「話者Aの言うことに基づくと、当人は次の意見のうちどれに一番よく同意するだろうか」  
(a) 「学校は成績評価に集中し過ぎているので、本来の目的としての教育が犠牲になっている」 第1段第2文で、「教育制度は信じがたいほど成績評価が推し進められている。それが余りにも甚だしいので、本来の目的としての教育がしばしば犠牲

- にされている」と述べられている。したがって、本文に一致する。
- (b) 「本来の目的としての教育は犠牲にすべきだ。それによって学校は成績評価に集中できる」 第1段第2文の内容に反する。
- (c) 「学生は本来の目的としての教育が実現できるように、過度に試験を受けている」 第1段第3文で「試験を受け過ぎている」とは述べられているが、「十分な教育は受けていない」と述べられている。したがって、本文に一致しない。
- (d) 「学生は教育のために成績評価を犠牲にしている」 第1段第2～3文の内容に反する。
2. 「話者 B は『過去数年間に行われたように、我が国の教育制度が改善されて欲しい』と述べている。以下の中どれが話者 B の言いたいことを一番よく表しているか」
- (a) 「話者 B は教育がこの先数年間改善し始めて欲しいと思っている」 第2段第1文で、「過去数年間に行われたように」と述べられているように、未来のことだけを述べたわけではない。したがって、本文に一致しない。
- (b) 「話者 B は教育がこの先数年間改善し続けて欲しいと思っている」 「続ける」と述べている限りで、これまでとの継続性が表されている。したがって、本文に一致する。
- (c) 「話者 B は教育が過去数年間と同様であって欲しいと思っている」 改善への期待感が表されていないので、本文に一致しない。
- (d) 「話者 B は教育が過去数年間改善されたかを考えたいと思っている」 過去数年間で改善されたことは第1文後半の様態の副詞節で述べられている。したがって、本文に一致しない。
3. 「下線部(1)の語『強い願望』に代えて使える一番よい語を下記の中から一つ選びなさい」
- (a) 「信頼」
- (b) 「潜在力」
- (c) 「意図」
- (d) 「同意」
4. 「以下の中のどれが『成績評価と基準に関する限り』に意味的に一番近いのか」
- (a) 「成績評価と基準が私の関心事であるので」
- (b) 「成績評価と基準が私の関心事である限り」
- (c) 「成績評価と基準に関して」 発言者の個人的関心を述べていない選択肢は(c)だけ。したがって、これが正解。
- (d) 「私は成績評価と基準に関心があるので」
5. 「話者 C は『あなたが仰ることに全く賛成です』と述べることで何を言いたいのか？ 以下の選択肢から一番良い解答を選びなさい」
- (a) 「あなたが仰ったことすべてに同情します」
- (b) 「あなたが言うことを聞くといつも嬉しい」
- (c) 「あなたのお気持ちはわかります」 学生 A が訴えているように、現在の学校教育では、学生達が試験漬けにされて、教育本来の目的が十分に果たされていないことに対する同情心が伺える。したがって、これが正解。

- (d) 「ご自身を哀れむべきだと思います」
6. 「下線部(2)の『官僚的な』という語に意味的に一番近いものは、下記の中のどれか」
- (a) 「質が低いこと」
- (b) 「多くの情報を含めること」
- (c) 「複雑な規則や手続きを伴うこと」 ‘bureaucratic’ という語いそのものの問題でしかない。
- (d) 「外部の条件に対応すること」
7. 「出来るだけ多くのお金を学校に投じることを強く望んでいる話者 C の主な理由は何ですか？ 以下の選択肢から一番よい答えを選びなさい」
- (a) 「彼は政府に無駄なお金を使いたくない」
- (b) 「彼は未成年者のいる家庭を持っている」 第3段第6文前半で、「2人の子供がいて、一人は就学し始めたばかりで、…もう一人生まれることになっているので」とその理由が述べられている。C 個人の家庭の事情から、教育費への出費を望んでいる発言である。
- (c) 「国は学校法人に多額のお金を使っている」
- (d) 「彼は優れた外部評価を望んでいる」
8. 「話者 C の家庭を一番よく表しているのは下記の中のどれか」
- (a) 「彼に子供はいない」
- (b) 「彼には子供が一人いる」
- (c) 「彼には子供が一人いて、妻は妊娠している」
- (d) 「彼には子供が二人いて、妻が妊娠している」 直前の設問7でも考察したように、第3段第6文前半で、「2人の子供がいて、もう一人は無事に生まれることを祈っている」と述べられている。また、another が使われているが、これは3つ以上の集合体で用いられる。したがって、子供は胎児も含めて3人と考えるべきである。
9. 「話者 C と話者 D は二人とも、学校は毎年 4,000 ページの情報を受け取っていると述べている。このことで彼らは何を主張しようとしているのか？ 以下の選択肢から一番よい答えを選びなさい」
- (a) 「学校は十分な情報を持っている」
- (b) 「学校は余りにも多くの情報を受け取っている」 第4段第2～3文で、スウェーデンと比較してカリキュラムの量が多すぎることが述べられている。それに続く文で政府から与えられる指示が 4,000 ページに上ることが述べられていることからして、これが正解。
- (c) 「学校には情報が必要である」
- (d) 「学校に情報を送ることは危険だ」
10. 「話者 D がスウェーデンの国の教育課程について語っている主な理由は何ですか？ 以下の選択肢から一番よい答えを選びなさい」
- (a) 「スウェーデンには優れた教育制度があるという彼の意見を支持するため」
- (b) 「スウェーデンのカリキュラムの長さが 16 ページであるという証拠を示すため」
- (c) 「政府が教室を管理しすぎるという考え方を支持するため」 最終段第9文で、「政府が逐一管理することを禁止する」法律を制定することを求めている。

- (d) 「校長が政府から 4,000 ページの情報を受け取ったという証拠を提示するため」
11. 「話者 C が言うことによれば、教育自由法に関して正しいのは以下の叙述のうちどれか」
- (a) 「これは教員と学校に対して政府からより多くの指示を与えることを意図している」
- (b) 「これは教員に送られる 4,000 ページの指示の中に含まれている」
- (c) 「これはスウェーデンの教育制度から採用された」
- (d) 「これによって政府の学校への干渉が減ることになるだろう」 最終段第 9～11 文の内容に一致する。
12. 「話者 D は『それによって状況が大きく改善されるだろうと思っている』と述べている。『それ』は何を指しているか？以下の選択肢から一番よい答えを選びなさい」
- (a) 「学校」
- (b) 「教育自由法」 直前の枝問 11 の根拠と同じ。
- (c) 「細部の管理」
- (d) 「教室」
13. 「話者 D が一番賛同しそうな叙述は以下の中のどれか？以下の選択肢から答えを 2 つ選びなさい」
- (a) 「国の教育課程は詳細で完璧なものであるべきだ」 第 4 段の内容に反する。
- (b) 「教員と学校は政府からより多くの指示を仰ぐ必要がある」 第 4 段の内容に反する。
- (c) 「政府が教育に過度に干渉するのを防ぐ法律が必要である」 第 4 段第 9 文で、教育に対する国家干渉を排除する教育自由法の成立を求めているのは、枝問 11 と 12 で検討した通りである。
- (d) 「教育に対する教員の熱意は、政府の干渉によって抑えられている」 第 4 段全体、特に第 9 文で、教員の熱意と創造性を取り戻すことが訴えられている。
- (e) 「スウェーデンの教育制度は完璧で模倣すべきだ」 「完璧」とは述べられていない。
- (f) 「政府は学校で起こっていることに決して影響力を及ぼすべきではない」
- (g) 「政府が教育に干渉するのを防ぐ方法はない」 教育自由法の成立は、過度な国家干渉を防ぐ方法の一つとなっている。
- (h) 「教員は創造性が足りない」 第 4 段第 9 文の内容に反する。
14. 「下線を引いた語、①私たち、②あなた、③あなた、はテキストでは何を指しているか？①～③の語それぞれに合う一番よい答えを、以下の選択肢から選びなさい」
- ① 「私たち」 — (c) 「学生」：話者 A は学生で、その発言で用いられている「私たち」というのは、「学生」全体を表している。
- ② 「あなた」 — (j) 「話者 A」：話者 C が話者 A の発言に「同情する」として、そのことを読み取る。
- ③ 「あなた」 — (l) 「話者 C」：直前で話者 C が官僚的になった教育制度を批判していることを受けて、「あなたが仰っていることはどなたも認めると思う」と述べ、それに同調して教育に対する国家干渉を排除する立法の制定を説いている。

15. 「以下の意見は誰が一番言う可能性が高いか？」

**意見 1**

「私が思うには、創造性は教室で大切です。また、先生や校長に自由が必要だとも思います。先生方にとって、規律、創造性、自由といったもの全てにおいて本当に役立つのは、質素な昔ながらの小さな教室規模だと思います」 教員の「創造性」や「自由」について触れ、その自律性を強く主張する話者 D の意見として相応しい考えである。

**意見 2**

「自分自身の子供が学校教育を受けている状況で、教育に関して最も懸念することで申し上げたいのは、この国の全ての親が望んでいることを私も望むということです。そして、それは必ずしも費用を掛けずに始められます。それは学校でしつけをしっかりとすることです」 自分の子供を引き合いに出すのは話者 C の語り口である。

16. 「4 人のやりとりを一番よく表しているのは、下記の中のどれか」

- (a) 「4 人の学生が政治について語っている」
- (b) 「教員、校長、と 2 人の親が政治について白熱した会話をしている」
- (c) 「3 人の政治家が自分たちの教育政策についての質問に答えている」 学生である話者 A の問題提起を受けて、3 人の政治家が自説を展開している文章である。
- (d) 「1 人の学生と 3 人の政治家が学校について会話している」

**【総評】**

総じて、例年に比べて簡単になったと言うべきであろう。特に、大問Ⅲは日医の出題としてはその資質が問われるべきレベルのものだと言っても良いかも知れない。実際、当問題に収録されている英文はネイティブの口語英語をそのまま使っているためか、文法的に誤っているものもある。およそ大学入試問題として出題する限りは、出題者が自らの責任において改訂すべきものであろう。また、枝問の中には解答の根拠が重なっているものも散見される。さらに言えば、設問文で引用されている本文の当該箇所に下線が引かれていない部分が多いので、それらを探すのに苦労した受験者も少なからずいただろう。

それらは別としても、大問Ⅱも含めて言えば、日医独特な強靱な思考力を要する問題とはなっていない。従来の日医らしい問題としたら、大問Ⅰだけであろう。確かに、これは日常生活の中に存在する微生物の問題を扱った論考として興味深い。また、設問も多様な論点をうまく散らしている。恐らく作成者は大問Ⅰと大問Ⅱ・Ⅲとでは別人だろう。

それはともかく、問題全体としては 90 分の試験時間にしては分量が少し多い。しかし、以上に述べたことからしても、難易度は決して高くないので、最低合格ラインは正規で 80% は必要だろう。